教育研究業績書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	学長 教授
氏名(フリガナ)	吉田 眞理 (ヨシダ マリ)
最終学歴	早稲田大学第1文学部社会学専攻修了 文学学士 大正大学大学院 文学研究科社会福祉専攻 修士課程修了 大正大学大学院 福祉・臨床心理学専攻 博士課程修了
保有学位	文学学士(社会学) 文学修士(社会福祉学) 博士(人間学)
主な職歴	小田原短期大学保育学科准教授(2005年) 小田原短期大学保育学科教授(2008年) 小田原短期大学食物栄養学科教授(2018年) 小田原短期大学学長(2018年)
専門分野	社会福祉学(児童家庭福祉)
研究テーマ	地域子育て支援
担当授業科目	社会福祉概論
教育研究業績	<p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育する力(監修)」(ミネルヴァ書房 2018年) ・「児童の福祉を支える 子ども家庭福祉(単著)」(萌文書林・2019年) ・「児童の福祉を支える 子ども家庭支援論(単著)」(萌文書林・2019年) ・「児童の福祉を支える 社会的養護Ⅰ(編著)」(萌文書林・2019年) ・「児童の福祉を支える 社会的養護Ⅱ(編著)」(萌文書林・2019年) ・「生活事例からはじめる 子ども家庭福祉(単著)」(青踏社・2019年) ・「生活事例からはじめる 新版社会福祉(単著)」(青踏社・2019年) ・「生活事例からはじめる 子育て支援(単著)」(青踏社・2019年) 他 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2018年～2020 文部科学省委託事業「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」保育分野における長期就労支援に向けた環境改善・エンゲージメント向上プログラム開発事業 研究参加 ・2018～2019 年文部科学省委託事業「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」「保育現場での活動」のガイドライン作成事業 研究参加 <p>【資格】保育士</p>
所属学会	日本社会福祉学会 日本保育学会 日本ソーシャルワーク学会 保育者養成教育学会 日本地域福祉学会
主な社会活動	小田原市教育委員会 小田原市子ども子育て会議委員会 横浜市子ども子育て会議 小田原市おだわら市民学校

教育研究業績書

所属学科	保育学科
職名・職位	学科長・教授
氏名（フリガナ）	上野 奈初美（ウエノ ナウミ）
最終学歴	大阪教育大学大学院教育学研究科実践学校教育専攻修士課程修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	<p>大手前女子大学助手（1983年）</p> <p>大阪成蹊短期大学専任講師（1987年）</p> <p>大阪成蹊短期大学助教授（1995年）</p> <p>大阪成蹊短期大学教授（2002年）</p> <p>小田原短期大学教授（2014年）</p> <p>小田原短期大学学科長（2018年）</p>
専門分野	健康科学、身体教育学
研究テーマ	保健関連行動における行動変容
担当授業科目	健康、健康指導法、表現指導法
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大学生の健康度と生活習慣 -保育・看護・一般学生-」（共著） （小田原短期大学研究紀要第45号、2015年） ・「自己実現を含めた総合的健康の自己評価ツール -ヘルスプロモーションに活用するための統計的検討-」（共著）（奈良学園大学紀要第6集、2017年） ・「本学の地域貢献とその必要性 -ルディックウォーキング講習会の取り組み-」（共著）（人間関係学研究19、2018年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育士のための基礎知識」（共著）（大阪教育図書、2015年） ・「幼稚園・幼保連携型認定こども園専門教養の要点と問題」（共著） （大阪教育図書、2016年） ・「保育の計画と評価」（共著）（萌文書林、2018年） ・「表現指導法 感性を育て表現の世界を拓く」（編者）（萌文書林、2020年） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校教諭一級免許、高等学校教諭二級免許 ・福祉レクリエーションワーカー、レクリエーションインストラクター
所属学会	日本学校保健学会、日本体育学会、日本保育学会、 日本体力医学会、日本公衆衛生学会
主な社会活動	小田原市スポーツ推進審議会委員

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	図書館長・教授
氏名（フリガナ）	今泉明美（イマイズミ アケミ）
最終学歴	東京学芸大学大学院教育研究科音楽教育専攻声楽講座修士課程修了 ウエストミンスタークワイヤー大学（米国）別科にて（声楽・ピアノ）単位取得
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	小田原女子短期大学准教授（2004年）※2014年4月より小田原短期大 小田原短期大学教授（2010年） 学生指導支援委員会委員長（2012～2015） 小田原短期大学図書館長（2016年）
専門分野	音楽教育（声楽・音楽表現）
研究テーマ	保育者養成校の音楽表現授業、声の表現、乳幼児の音楽的育ち、保育者研修
担当授業科目	音楽表現Ⅰ、音楽表現Ⅱ、ピアノ弾き歌い、卒業研究ゼミナル サービスラーニング、表現実践（ヴォイスパフォーマンス）
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2歳児の聴く力を育てる音楽遊び「お返事あそび」についての考察（2）（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第49号・2019年） ・「保育者養成校における「わらべうた」関連教育の取り組み～（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第49号・2019年）他 ・「保育者養成における音楽技能の教育についての一考察Ⅳ ～10年後再調査の現状と課題～（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第50号・2020年）他 <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域赤ちゃんひろば運営の手引き～神奈川県政策事業採択（共著）」（小田原短期大学 2016年） ・「幼稚園教諭・保育士養成課程 子どものための音楽表現技術—感性と実践力豊かな保育者へ—（共著）」（萌文書林出版・2017年） ・「保育の計画と評価（共著）」（萌文書林出版・2018年） ・「教育・保育実習に役立つ部分実習指導案集（共同監修）」（萌文書林出版・2018年） <p>【その他】・「おだたんクラブのうたCD制作編集・演奏～平成27年度神奈川県地域創生採択事業」（小田原短期大学製作・2016年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育の歌『まるごと元気のうた』、『手洗いシュシュ』CD制作・演奏～平成28年度神奈川県採択県西大学連携事業」（（小田原短期大学製作・2017年） <p>【資格】・中学校教諭一級普通免許音楽・高等学校教諭一級普通免許音楽</p>
所属学会	日本保育学会、日本音楽教育学会、全国大学音楽教育学会、日本声楽発声学会 日本オルフ音楽教育研究会、日本ジャック・ダルクローズ協会、幼児音楽研究会、
主な社会活動	神奈川県立大井高等学校運営協議会委員長、地域保保育現場音楽表現講師、 横浜童謡協会会員、小田原短期大学乳幼児研究所研究員

教育研究業績書

所属学科	保育学科・保育学科通信教育課程
職名・職位	教授
氏名（フリガナ）	間野 百子（マノ モモコ）
最終学歴	東京大学大学院教育学研究科総合教育科学専攻博士後期課程単位取得満期退学
保有学位	修士（教育学）博士（子ども学）
主な職歴	小田原短期大学教授（2014年4月）
専門分野	教育学（社会教育、青少年問題、ボランティア学習、更生支援、世代間交流）
研究テーマ	課題を抱える青少年支援における援助者の成長と学び
担当授業科目	教育社会学、幼児理解の理論と方法、保育・教育実践演習、卒業研究、サービス・ラーニング、基礎学力演習Ⅰ・Ⅱ、職業と社会Ⅰ
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・"Role of Intergenerational Mentoring for Supporting Youth Development: An Examination of the 'Across Ages' program in the U.S. (単著)"（「教育学研究」英語版、日本教育学会、第2号、2007年12月） ・「成人教育におけるセルフ・ヘルプ活動の役割—米国の『祖父母の会』に着目して（単著）」（「アメリカ教育学会紀要」第20号、2009年9月） ・「米国における祖父母と孫の世代間家族の現状と課題—孫を養育する祖父母支援に焦点をあてて（単著）」（「日本世代間交流学会」第2号、2012年6月） ・「課題を抱える少年支援ボランティアは活動をどのように体験するか—活動開始前の非行問題との接点や関心の程度とBBS会『ともだち活動』における学びに焦点をあてて（単著）」（「日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要」第32号、2019年6月） ・「少年支援ボランティアの長期継続を通じた援助成果の認識—BBS会『ともだち活動』体験者の継時的変化に焦点をあてて」（単著）」（「更生保護学研究」日本更生保護学会、第15号、2019年12月）他 <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世代間交流学の創造—無縁社会から多世代間交流型社会の実現のために（共編著）」（あけび書房、2010年12月） ・「非行少年の更生支援における民間ボランティアの役割：BBS運動の展開に焦点をあてて（分担執筆、単著）」（「世代間交流の理論と実践1：人を結び、未来を拓く世代間交流」三学出版、2014年3月）他 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の学習需要の実態とその長期的変化に関する調査研究報告書」文部科学省国立教育政策研究所生涯学習政策研究部、立田慶裕研究代表（2010～2012年度）国立教育政策研究所 他 <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校教諭免許一級普通免許・高等学校教諭免許二級普通免許（英語科）
所属学会	日本教育学会、日本社会教育学会、日本福祉教育・ボランティア学習学会、日本更生保護学会、日本世代間交流学会 他
主な社会活動	日本世代間交流協会（監事） 他

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	教授
氏名（フリガナ）	吉田 収（ヨシダ オサム）
最終学歴	武蔵野美術大学 造形学部油絵学科
保有学位	芸術学士
主な職歴	武蔵野美術大学 助手(1987 年) 小田原短期大学専任講師 (2004 年) 小田原短期大学助教 (2008 年) 小田原短期大学准教授 (2010 年) 小田原短期大学教授 (2011 年)
専門分野	彫刻
研究テーマ	造形全般
担当授業科目	【1 年】造形表現Ⅰ、造形表現Ⅱ、表現（造形）、【2 年】造形表現指導法、表現実践～造形遊び～、卒業研究(ゼミナール)、サービスラーニング
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育者養成における表現の教育についての一考察～「五感を使った表現」の授業の試み～」(共著) 2011 年本学研究紀要・保育学会ポスター発表 <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活事例から始める造形表現(共著) 青踏社 2015 年 ・現場のエピソードに学ぶ保育士受験対策講座(共著)2017 年日本教育クリエイト ・保育の計画と評価～豊富な例で 1 からわかる(共著)2018 年萌文書林 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【その他】(展覧会) ・丹沢アートフェスティバル(共催)2010 年田中現代美術研究所 ・「森展」2011(共催)2011 年八ヶ岳倶楽部 ・「和み」展(共催)2012 年 Gallery hippo ・「蔦谷」展(共催)2013 年書店「蔦谷 代官山」 ・個展(単独)2015 年ギャラリーなつか ・個展(単独)2016 年トキ・アートスペース ・個展(単独)2017 年ギャラリーなつか ・小田原城アート naw2018(共催)2018 年報徳博物館 ・「植物区」展 2018 年(共催)ギャラリーなつか ・小田原城アート naw2019(共催)2019 年、小田原城天守閣、報徳博物館 ・和文化・室礼 2019 小田原 清閑亭 <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校教諭 1 種免許(美術)、高等学校教諭 1 種免許(美術)
所属学会	
主な社会活動	箱根町子ども子育て会議、平塚市私立幼稚園協会研究部会

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通学課程
職名・職位	教授
氏名(フリガナ)	菊地 篤子(キクチ アツコ)
最終学歴	大妻女子大学大学院家政学研究科児童学専攻(修士課程)修了
保有学位	修士(家政学)
主な職歴	小田原女子短期大学(現:小田原短期大学)保育学科准教授(2012年) 小田原短期大学保育学科教授(2018年)
専門分野	教育学(幼児教育・保育)
研究テーマ	子育て支援・男女共同参画
担当授業科目	「乳児保育Ⅰ」「人間関係」「人間関係指導法」「保育実習指導ⅠA」「保育実習指導Ⅱ」「保育実習Ⅰ(保育所)」「保育実習Ⅱ」「卒業研究(ゼミナール)」
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「乳児保育」に対する学生の意識調査－魅力と困難さに関する一考察－(単著)」「(小田原女子短期大学研究紀要)第44号・2014年) ・「男女共同参画企画としての子育て講座で扱う内容の検討～12年間の変遷～(単著)」「(児童学研究第40号)」「(日本家政学会児童学部会)2016年) ・「保育者養成課程におけるエピソード記録を活用した実習指導—初期段階の指導内容の検討(共著)」「(小田原短期大学研究紀要)第49号・2019年) ・「3歳未満児の家庭での子育てと「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」との関連性(共著)」「(小田原短期大学研究紀要)第50号・2020年) 他 <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンパス「乳児保育」(共著)」「(建帛社・2018年) ・「アクティブラーニング対応「乳児保育Ⅱ」(共著)」「(萌文書林・2019年) ・「ワークで学ぶ保育内容「人間関係」(単著)」「(みらい・2019年) 他 <p>【その他】<学会発表></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康」「人間関係」授業での指導計画案作成の基礎づくり(共同)」「(日本保育学会第69回大会・2016年) ・「保育者養成課程におけるエピソード記録指導 について(共同)」「(第1報:日本保育学会第70回大会・2017年、第2報:日本保育者養成教育学会第2回研究大会・2018年) ・「保護者が求める遊び～親子が自宅から「出かける」ことの意味～(共同)」「(日本保育学会第72回大会・2020年) 他 <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教諭専修・保育士資格・臨床発達心理士・中学校教諭一種(家庭科) ・高等学校教諭一種(家庭科)
所属学会	・日本保育学会・日本家政学会・日本発達心理学会・日本臨床発達心理士会
主な社会活動	・静岡県伊豆市教育委員会 就学支援委員平成16年4月～現在 副委員長

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	教授
氏名（フリガナ）	有村 さやか（アリムラ サヤカ）
最終学歴	東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程音楽教育専攻修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	小田原女子短期大学保育学科専任講師・助教（2006年） 小田原女子短期大学保育学科准教授（2011年） 小田原女子短期大学保育学科教授（2020年）
専門分野	作曲表現、音楽教育（幼児教育、保育、保育者養成、地域子育て支援）
研究テーマ	作曲表現、乳幼児の音楽教育、地域子育て支援、保育者養成
担当授業科目	表現指導法、音楽表現Ⅱ、ピアノ弾き歌い、卒業研究ゼミナール、サービスラーニング、おだたん人間成長講座、表現実践
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Distance－ヴァイオリン・コントラバス・ピアノのための（単著）」（「東京学芸大学修士主論文」2004年） ・「現代における音楽の多様化と音楽教育の研究（単著）」（「東京学芸大学修士副論文」2004年） ・「保育者養成校における「わらべうた」関連教育の取り組み～小田原短期大学の授業実践を通しての考察～（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第49号 2019年） ・「保育者養成における音楽技能の教育についての一考察Ⅳ～10年後再調査の現状と課題～（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第50号 2020年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「最新保育講座保育内容「表現」（共著）」（ミネルヴァ書房出版・2010年） ・「保育入門テキスト（共著）」（萌文書林出版・2015年） ・「オルフ・シュールヴェルクの研究と実践（共著）」（朝日出版・2015年） ・「幼稚園教諭・保育士養成課程 子どものための音楽表現技術—感性と実践力豊かな保育者へ—（編著）」（萌文書林出版・2017年） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「The shadow of air – for Guitter and Contrabass」（作品発表 於:第14回嶺南国際現代音楽祭招待作品 2011年） ・「Expression for Flute solo」（作品発表・演奏指導 於:第36回九州・沖縄現代音楽祭『音楽現代 2016年11月号』（芸術現代社）記事掲載 2016年） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校教諭専修免許（音楽）・高等学校教諭専修免許状（音楽） ・司書教諭資格
所属学会	九州・沖縄作曲家協会、日本音楽教育学会、日本保育学会、幼児音楽研究会、日本オルフ音楽教育研究会
主な社会活動	日本オルフ音楽教育研究会運営委員、子ども園音楽遊び講師

教育研究業績書

所属学科	保育学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	野津 直樹（ノヅ ナオキ）
最終学歴	玉川大学大学院文学研究科教育学専攻
保有学位	学士（法学） 修士（文学）
主な職歴	小田原女子短期大学助教（2008年） 小田原短期大学講師（2014年） 小田原短期大学准教授（2016年）
専門分野	教育学、子ども学
研究テーマ	保育者としての葛藤と成長、保育環境に関する考察（砂場）
担当授業科目	保育者論、環境、環境指導法、保育・教職実践演習（幼稚園）、教育実習、教育実習指導、ゼミナール、サービスラーニング、生活実践Ⅱ
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域子育てひろばを活用した乳幼児家庭全戸支援（1）～小田原モデルの研究と試行～（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第45号・2015年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育者論—主体性のある保育者を目指して—（編著）」（萌文書林・2020年） ・「保育する力（共著）」（ミネルヴァ書房・2018年） ・「保育の計画と評価 豊富な例で1からわかる（共著）」（萌文書林・2018年）
所属学会	財) 幼少年教育研究所 日本児童学会 こども環境学会
主な社会活動	社会福祉法人国府津保育園会評議員

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	馬見塚 昭久（マミヅカ アキヒサ）
学歴	明星大学大学院人文学研究科教育学専攻修士課程修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	三菱プレジジョン株式会社 経理部（1985年） 公立小学校（茅ヶ崎市、鎌倉市）教諭（1989年） 鎌倉市教員委員会社会教育主事（2012年） 小田原短期大学専任講師（2014年） 小田原短期大学准教授（2018年）
専門分野	絵本、児童文学、保育内容「言葉」
研究テーマ	絵本および児童文学の作品論
担当授業科目	基礎学力演習、文学、児童文学、言語表現 等
主な教育研究業績等	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの心に寄り添う絵本の仕組み―葉祥明『ぼくのべんちにしるいとり』について考える―（単著）」（「小田原短期大学研究紀要」第50号・2020年） ・「豊島与志雄「古木―近代説話―」論 ―夢想の崩壊と次世代への希望―（単著）」（「近代文学研究」第31号・2019年） ・「新美南吉『うた時計』論 ―葉屋の過去と涙に着目して―（単著）」（「小田原短期大学研究紀要」第49号・2019年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育内容「言葉」指導法（共著）」（ミネルヴァ書房・2018年） ・「保育学生のための基礎学力演習（共著）」（中央法規・2018年） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育士受験対策講座 実技対策 DVD「言語表現に関する技術」（単独）」（日本教育クリエイト 三幸保育カレッジ・2017年） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校教諭専修免許状
所属学会	絵本学会、日本児童文学学会、日本文学協会近代部会、日本国語教育学会
主な社会活動	小田原市図書館協議会

教育研究業績書

所属学科	保育学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	上野 文枝（ウエノ フミエ）
学歴	奈良女子大学大学院家政学研究科被服学専攻修士課程修了 大正大学大学院人間学研究科社会福祉学専攻博士前期課程修了 奈良女子大学大学院人間文化研究科社会生活環境学専攻博士後期課程満期退学
保有学位	修士（家政学、社会福祉学）
主な職歴	社会福祉法人東京都福祉事業協会母子生活支援施設母子指導員（1998 年） 東萌保育専門学校専任講師（2005 年） 皇學館大学社会福祉学部助手（2007 年）、同学部助教（2008 年） 皇學館大学現代日本社会学部助教（2013 年） 小田原短期大学専任講師（2015 年）、准教授（2019 年）
専門分野	社会福祉学（子ども家庭福祉、社会的養護）、ジェンダー学
研究テーマ	母子生活支援施設の歴史的変遷と今後の展望、保育者における不適切保育の防止
担当授業科目	社会的養護、保育実習指導（施設）、子育て支援
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「母子家庭の自立支援の現状と課題—元母子生活支援施設利用者へのインタビュー調査から—（単著）」（皇學館大学社会福祉論集第 11 号、2009 年） ・「現代日本における教育と福祉の協働—スクールソーシャルワーカー活用事業の経緯と今後の展望—（単著）」（皇學館大学社会福祉学部紀要No.13、2011 年） ・「母子寮及び父子寮に関する研究—ひとり親家庭に対する施策の変遷について—」（日本ジェンダー研究第 17 号、2014 年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「事例でわかる保育士受験対策講座 社会的養護(単著)」(株)クワイト・2016 年 ・「実習生の日誌事例から考察する社会的養護Ⅱ（共著）」大学図書出版、2020 年 ・「保育する力（共著）」ミネルヴァ書房、2018 年 ・「保育者論—主体性のある保育者を目指して（共著）」萌文書林、2020 年 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「マタニティー政策の日英比較—バースセンターの調査を中心に—（共著）」公益財団法人ユニバーサル財団調査研究報告書 Vol.23、2015 年 ・「保育者による子ども虐待及び不適切な保育の防止について～被措置児童等虐待対応ガイドラインを参考に～（単著）」、小田原短期大学紀要第 49 号、2019 年 <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校教諭・高校教諭 1 級免許家庭、社会福祉士
所属学会	日本社会福祉学会、日本学校ソーシャルワーク学会、日本子ども虐待防止学会、日本ジェンダー学会、日本家政学会（家族関係学部会）、日本保育者養成教育学会
主な社会活動	かながわ福祉サービス第三者評価推進機構評価調査者養成研修部会委員、神奈川県私立幼稚園連合会免許状更新講習講師、東京都保育士キャリアアップ研修講師

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	小倉 直子（オグラ ナオコ）
最終学歴	京都大学 教育学部 教育学科 卒業 龍谷大学 文学研究科 教育学専攻（教育心理学） 修士課程 修了 龍谷大学 文学研究科 教育学専攻（教育心理学） 博士後期課程 単位取得満期退学
保有学位	学士（教育学） 修士（文学）
主な職歴	横田小児科医院「発達と育児の相談室」 発達相談員 神奈川西部、静岡東部の近隣自治体における乳幼児健診、発達相談、療育教室、就学相談、教育相談、園巡回相談など 小田原短期大学 保育学科 非常勤講師（2014年） 小田原短期大学 保育学科 特任講師（2015年） 小田原短期大学 保育学科 専任講師（2016年）
専門分野	発達心理学、障害児保育、特別支援教育
研究テーマ	1歳児の発達、保護者支援（ペアレント・トレーニング）、障害乳幼児施策、ほか
担当授業科目	障害児保育、特別支援教育・保育概論、言葉指導法、生活実践Ⅱ「子どもの発達と遊び」、保育実習指導ⅠA・Ⅱ、保育実習Ⅰ（保育所）・Ⅱ、卒業研究（ゼミナール）、サービスラーニング、おだたん人間成長講座Cコース地域グループ
教育研究業績	【論文】 ・研究ノート「自治体の子育て支援システム構築におけるペアレント・トレーニングのあり方について（1）効果測定の方法」（小田原短期大学紀要第50号・2020） 【著書】 ・「生活事例から始める保育の心理学（共著）」（青踏社・2015年） ・「保育者のための障害児保育 一理解と実践（共著）」（萌文書林・2016年） ・「保育内容「言葉」指導法（共著・編著）」（ミネルヴァ書房・2018年） ・「保育する力（共著）」（ミネルヴァ書房・2018年） ・「実践につながる新しい保育の心理学（共著）」（ミネルヴァ書房・2019年） 【資格】 ・応用心理士 第222号 ・臨床心理士 第17834号
所属学会	日本応用心理学会、心理科学研究会、日本発達心理学会、日本教育心理学会、日本臨床心理士会、日本特殊教育学会、日本保育学会、全国障害者問題研究会、全国保育団体合同研究会
主な社会活動	コスモスの会（湘南心理研究会）会長、社会福祉法人泉会 理事、小田原市就学支援委員、小田原市いじめ防止対策調査委員、西湘子ども発達研究会、支援教育実践研究会、現職保育者研究会、ほか

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	内山 絵美子（ウチャマ エミコ）
最終学歴	筑波大学人間総合科学研究科教育基礎学専攻 博士後期課程 単位取得退学
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	小田原短期大学助教（2014年） 小田原短期大学専任講師（2017年） 玉川大学教育学部非常勤講師（2016年） 星槎大学大学員教育実践研究科非常勤講師（2017年） 淑徳大学教育学部非常勤講師（2019年）
専門分野	教育行政、教育経営、教育制度
研究テーマ	教育政策形成における政府間関係、地方自治体の教育政策
担当授業科目	教育制度論、保育カリキュラム論、教育実習、保育・教職実践演習、職業と社会
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校現場における授業スタンダードの普及—作成のプロセスと活用の実態に焦点を当てて—」（「日本教育行政学会年報」第44号、2018年）〔単著／査読有〕 ・「学校マネジメント研究の国際動向～学校財務に焦点を当てて～」（「小田原短期大学研究紀要」第45号、2015年）〔単著／査読有〕 ・「教育政策形成における政府間関係の分析枠組み—動的相互依存モデルの可能性—」（筑波大学人間系教育学域「教育学系論集」第38巻、2014年）〔単著／査読有〕 <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『新訂版 JSCP 双書4 教育課程論』（教育開発研究所、2020年）〔共著〕 ・『生活事例からはじめる教育原理』（青踏社、2020年）〔編著〕 ・『保育者論 主体性のある保育者を目指して』（萌文書林、2020年）〔共著〕 ・『保育の計画と評価～豊富な例で—からわかる～』（萌文書林、2018年）〔共著〕 ・『JSCP 双書3 保育者・幼稚園教諭のための教育制度論 ～この1冊で基礎から学ぶ～』（教育開発研究所、2016年）〔編著〕 ・『予算財務で学校マネジメントが変わる』（学事出版、2016年）〔共著〕 ・『教育委員会改革5つのポイント ～「地方教育行政法」のどこが変わったのか～』（学事出版、2014年）〔共著〕 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口頭発表「教育経営とクロススクール(2)—日本とイギリスのケーススタディを中心に」（日本教育経営学会第57回大会、2018年）共著 ・口頭発表「教育経営とクロススクール(1)—理論の整理と日本・オーストラリアの先進事例の検討」（日本教育経営学会第56回大会、2017年）共著
所属学会	日本教育行政学会、日本教育経営学会、日本教育制度学会、日本教育政策学会、日本スクールコンプライアンス学会、教師教育学会、筑波教育学会
主な社会活動	小田原市子育て支援フェスティバル実行委員会 委員

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	杉崎 雅子（スギザキ マサコ）
最終学歴	早稲田大学大学院教育学研究科学校教育専攻修士課程修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	小田原短期大学専任講師（2017年）
専門分野	心理学（臨床心理学、教育相談）
研究テーマ	教育相談体制構築、移行期支援
担当授業科目	保育の心理学Ⅰ、子ども家庭支援の心理学、教育相談
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新任教育相談コーディネーターはどのように役割を果たしていくのか－直面する困難と役割遂行に役立つ要因の検討から－（単著）」（「東海大学課程資格教育センター論集」第15号・2017年） ・「特別支援教育における就学相談－10年間の研究動向からみる現状と課題－（単著）」（「小田原短期大学研究紀要」第48号・2018年） ・「自治体の子育て支援システム構築におけるペアレント・トレーニングのあり方について（1）効果測定の方法（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第50号・2020年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「よくわかる、心にひびく、はじめの一步 保育入門テキスト（共著）」（萌文書林・2017年） ・「保育内容「言葉」指導法（共著）」（ミネルヴァ書房・2018年） ・「生活事例からはじめる保育の心理学（共著）」（青鞥社・2018年） ・「スギ先生と学ぶ教育相談のきほん（単著）」（萌文書林・2018年） ・「実践につながる新しい保育の心理学（共著）」（ミネルヴァ書房・2019年） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「特別な配慮を要する幼児を含む教育・保育の実践課題に関する実態調査（共著）」（文部科学省委託調査研究報告書・2020年） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公認心理師 ・臨床心理士 ・学校心理士スーパーバイザー
所属学会	日本発達心理学会、日本教育心理学会、日本心理臨床学会 日本保育者養成教育学会、保育教諭養成課程研究会
主な社会活動	NPO 法人 神奈川県スクールカウンセラー協会 理事 NPO 法人 あらたまスクールカウンセリングセンター 理事 湘南心理研究会「コスモスの会」世話人 花王株式会社 ヒト試験研究倫理委員会 委員 神奈川県立二宮高等学校 学校運営協議会 委員

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	中山 貴太（ナカヤマ タカヒロ）
最終学歴	順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科スポーツ社会学領域スポーツマネジメント学専門 修了
保有学位	修士（スポーツ健康科学）
主な職歴	医療法人静和会 浅井病院（2012年） 社会福祉法人ゆりの木会 ゆりの木苑（2012年） 小田原短期大学助教（2015年） 小田原短期大学専任講師（2019年）
専門分野	スポーツ経営学、スポーツ心理学、コーチング
研究テーマ	コーチング、保育マネジメント
担当授業科目	教育実習、教育実習指導、身体表現Ⅰ、子どもの健康と安全ほか
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『保育者養成課程の学生のレジリエンスの検討ー自己教育力と職業レディネスとの関連に着目してー』（共著）（小田原短期大学紀要第 47 号、125-128 頁・2017 年） ・『アクティブラーニング型授業の学習効果に関する基礎的研究～短縮版尺度の作成と信頼性と妥当性の検討』（共著）（小田原短期大学紀要第 48 号、1-8 頁・2018 年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『楽しく学ぶ運動遊びのすすめ ポートフォリオを活用した保育実践力の探求』（共著）（みらい・2017 年） ・『保育する力』（共著）（ミネルヴァ書房・2018 年） ・『教育実習・保育実習 幼稚園保育所の実習にそなえて』（共著）（青踏社・2018 年） ・『新版 保育者をめぐる保育内容「健康」』（共著）（圭文社・2019 年） ・『保育者論ー主体性のある保育者を目指して』（共著）（萌文書林・2020 年） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校教諭専修免許状（保健体育） ・中学校教諭専修免許状（保健体育） ・日本サッカー協会公認 C 級コーチライセンス（日本体育協会公認指導員） ・日本サッカー協会公認キッズリーダー（ALL）
所属学会	人類動態学会 日本体育学会 日本スポーツ心理学会 日本幼児体育学会 アジア幼児体育学会
主な社会活動	開成町「初めての三歳児講座（旧：三歳児学級）～運動神経が良くなる運動あそび～」講師

所属学科	保育学科
職名・職位	専任講師
氏名(フリガナ)	山本 華子 (ヤマモト ハナコ)
最終学歴	東京藝術大学大学院音楽研究科 音楽学専攻 博士課程 修了
保有学位	修士(音楽) 博士(音楽学)
主な職歴	小田原短期大学専任講師 (2017 年)
専門分野	音楽学 (民族音楽学、東洋音楽史、幼児音楽教育)
研究テーマ	伝統音楽を用いた音遊び、学習支援
担当授業科目	「保育実習指導ⅠA」「保育実習指導ⅠB」「保育実習指導Ⅱ」「保育実習指導Ⅲ」 「ボランティア活動」「おだたん人間成長講座」「ピアノ弾き歌い」「表現実践」「サービスラーニング」「ゼミ」
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育者養成課程における伝統音楽や民族楽器を導入した授業の展開と効果 (2) —リズムに焦点を当てて (共著)」(『小田原短期大学研究紀要』第 50 号、2020 年) ・「保育者養成における音楽技能の教育についての一考察Ⅳ～10 年後再調査の現状と課題～ (共著)」(『小田原短期大学研究紀要』第 50 号、2020 年) ・「「合奏劇」の実践～授業から保育現場へ～ (共著)」(『小田原短期大学研究紀要』第 50 号、2020 年) <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『越境する雅楽文化 (共著)』(書肆フローラ、2009 年) ・『李王職雅楽部の研究－植民地時代朝鮮の宮廷音楽伝承 (単著)』(書肆フローラ、2011 年) <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学研究費助成による研究「日本の伝統音楽文化の特質に根ざした音楽科教材開発と授業プログラム作成」(研究分担者として参加、2012～2015 年) <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校教諭一種免許【音楽】 ・高等学校教諭一種免許【音楽】 ・英語検定準 1 級
所属学会	東洋音楽学会 日本音楽学会 日本音楽教育学会 日本保育学会 日本学校音楽教育実践学会 韓国・朝鮮文化研究会
主な社会活動	日韓文化交流に関わる企画・翻訳・通訳業務 コロンビア大学 MP プログラムコーディネータ

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	教授
氏名（フリガナ）	宮川 萬寿美（ミヤカワ マスミ）
学歴	お茶の水女子大学 大学院 家政学研究科 児童学専攻
保有学位	修士（児童学）
主な職歴	小田原短期大学 保育学科准教授（2010年） 小田原短期大学 保育学科（2016年） 小田原短期大学 乳幼児研究所所長（2016年）
専門分野	児童学（保育、発達臨床）
研究テーマ	保育実践、保育者養成、
担当授業科目	保育原理、保育内容総論、ボランティア活動、実習責任者
主な教育研究業績等	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の祭りをきっかけとした保育内容——地域文化の継承と創造——・（共著）「保育士養成協議会研究大会発表 2014」 ・子どもの発達を総合的に促す保育活動の研究（2） 箱根町ソーラン踊りを通して（共著）（「小田原短期大学紀要」第46号・研究ノート 2016） ・発達臨床における子どもの自己のありように関する基礎的検討－親面接による質的研究－（単著）「第37回日本関係学会大会研究発表、関係学研究に掲載 2016」 <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活事例から始める保育内容総論（共著）青踏社（2014） ・生活事例から始める保育原理（共著）青踏社・（2015） ・保育の計画と評価（共著）萌文書林・（2018） ・保育する力（共著）ミネルヴァ書房・（2018） ・保育者論（共著）萌文書林 <p>【その他】</p> <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教諭一級免許 ・小学校教諭一級免許 ・臨床発達心理士
所属学会	日本保育学会 日本臨床発達心理士会、日本発達心理学会 日本関係学会（副会長） 日本心理劇学会（理事）
主な社会活動	地域の保育巡回相談員、箱根町要保護家庭連絡協議会委員 社会福祉法人鎌倉すこやか会 みつばち保育園監事

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	特任 講師
氏名（フリガナ）	武山 美子（タケヤマ ヨシコ）
最終学歴	神奈川県立保健福祉大学大学院 保健福祉学研究科（保健福祉学専攻）修了
保有学位	修士（社会福祉学）
主な職歴	大妻女子大学助教（2015年） 小田原短期大学特任講師（2019年）
専門分野	介護福祉学（地域福祉学、福祉教育学、高齢者福祉）
研究テーマ	アジア介護人材育成と就労について
担当授業科目	社会福祉概論 子ども家庭福祉 家庭支援論
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「介護従事者に求められる介護観について（単著）」神奈川県立保健福祉大学大学院.2012年 <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「真・介護キャリア第11巻 第6号（共著）」（日総研出版・2015年） ・「第28・29・30・31・32回 介護福祉士全国統一模擬試験解説集 第1回基礎編 第2回応用編（共著）」（福祉教育カレッジ・2015年・2016年・2017年・2018年・2019年度） ・「介護福祉士国家試験2018合格さん（共著）」（メディカ出版・2017年） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「特別養護老人ホームにおける介護従事者と利用者家族の援助観の違いについて（単著）」第16回日本介護福祉学会（発表・2008年） ・『保育養成課程における実習事前体験としての「ボランティア活動」（共著）』第73回日本保育学会（発表・2020年） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士・福祉用具専門相談員・介護支援専門員・介護教員講習会修了 ・介護実習指導者講習会修了・介護技術講習主任指導者養成講習修了 ・社会福祉士実習担当教員講習会修了
所属学会	日本介護福祉学会 日本介護福祉士学会 日本保育学会
主な社会活動	・NPO 法人オーバル

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通信教育課程
職名・職位	教授
氏名（フリガナ）	佐藤 みどり（サトウ ミドリ）
最終学歴	お茶の水女子大学大学院人文科学研究科舞踊教育学専攻修士課程修了 放送大学大学院文化科学研究科文化科学専攻修士課程修了
保有学位	文学修士 修士（学術）
主な職歴	国際武道大学体育学部助手 （1984年） 国際武道大学体育学部専任講師（1989年） 国際武道大学体育学部助教授 （1993年） 国際武道大学体育学部教授 （2000年） 小田原短期大学教授 （2015年）
専門分野	教育学 （舞踊教育、体育科教育、幼児教育・保育）
研究テーマ	保育内容「表現」科目の学習内容と成果に関する研究
担当授業科目	身体表現, 健康・スポーツ実技
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アクティブラーニング学習効果尺度作成の試み～音楽・造形・身体表現系と障害児保育演習授業に着目して～(共著)」小田原短期大学研究紀要第47号・2017年 ・「保育者養成課程における「身体表現」科目の学習内容の検討-アクティブラーニングに視点を置いた分析-（単著）」淑徳大学短期大学研究紀要第57号・2017年 <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「明日からトライ！ダンスの授業（共著）」大修館書店、2011年 ・「教育・保育実習に役立つ部分実習指導案集（共著）」萌文書林、2018年 ・「感性を育て、表現の世界を拓く表現指導法（共著）」萌文書林、2020年 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育現場につながる“深い学び”とは～（単著）」女子体育 vol.61-4/5、2019年 ・全国舞踊コンクール創作部第3位受賞（2007年） ・東京新聞主催「現代舞踊展」に振付・出演（2011,13,15,17年） ・現代舞踊協会主催「モダンダンス5月の祭典」振付・出演（2019年） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校教諭1級普通免許状 ・中学校教諭1級普通免許状（保健体育） ・高等学校教諭2級普通免許状（保健体育）
所属学会	日本体育学会 舞踊学会
主な社会活動	現代舞踊協会員 舞踊作家協会員 教員免許状更新講習（必修領域）講師（2015,17,18,20年度）

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科
職名・職位	教授
氏名（フリガナ）	尾野 明美（オノ アケミ）
最終学歴	桜美林大学大学院 博士後期課程 国際人文社会科学専攻 満期退学
保有学位	修士（健康心理学） 博士（学術）
主な職歴	小田原短期大学准教授（2015） 小田原短期大学教授（2020）
専門分野	心理学（健康心理）
研究テーマ	レジリエンス ストレス 障害児教育
担当授業科目	乳児保育（演習）、教育実習指導、保育実習指導
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「母親の子育てレジリエンスに関する研究—子育てレジリエンス尺度の作成および子育て支援プログラムの適用を通して」（学位論文 2014 年） ・「アクティブラーニング型授業の学習効果に関する基礎的研究～短縮版尺度の作成と信頼性と妥当性の検討（共著）」（「小田原短期大学紀要」第 48 号 2018 年） ・「障害児をもつ母親への子育てレジリエンス促進プログラムの開発と評価の試み（共著）」（Journal of Health Psychology Research 31 巻 Special_issue 号（日本健康心理学会）2019 年） ・「発達障害児への健康支援活動の紹介—運動、食行動、対人関係の 3 つの課題からの検討—（共著）」（Journal of Health Psychology Research 31 号 Special_issue 号（日本健康心理学会）2019 年） ・「保育者を志望する学生の運動経験が幼児の身体活動の指導に及ぼす影響（単著）」（「小田原短期大学紀要」第 50 号 2020 年） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はじめて学ぶ心理学-心の形成・心の理解-(共著)」（大学図書出版 2016 年） ・「保育者のための障害児保育 理解と実践(編著)」（萌文書林 2017 年） ・「エピソードから読み解く 障害児保育(編著)」（萌文書林 2019 年） ・「乳児保育 (編者)」（萌文書林 2019 年） ・「特別支援教育・保育概論(編著)」（萌文書林 2019 年） ・「保育原理」(共著)（三幸保育カレッジ 2020 年） <p>【その他】</p> <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（社）日本健康心理学会 専門健康心理士 第 1476 号 ・高等学校教諭第 1 種免許 第 2689 号
所属学会	・健康心理学会 ・日本ヒューマン・ケア心理学会 ・日本発達心理学会 ・日本子育て学会
主な社会活動	発達障害児の親の会の相談支援

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通信教育課程
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	水野 道子（ミズノ ミチコ）
最終学歴	愛知教育大学大学院教育学研究科芸術教育専攻修士課程修了
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	小田原短期大学講師（2015年） 小田原短期大学准教授（2019年）
専門分野	教育学
研究テーマ	保育内容（表現）
担当授業科目	造形表現Ⅰ、造形表現Ⅱ、保育教職実践演習
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アクティブラーニング型授業の学習効果に関する基礎的研究—短縮版尺度の作成と信頼性・妥当性の検討（共著）」（「小田原短期大学研究紀要」第48号・2018） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「乳児保育Ⅱ」（共著）（萌文書林・2019） ・「表現指導法 —感性を育て、表現の世界を拓く—」（共著）（萌文書林・2020） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育内容におけるジェンダー —手技に着目して—（単著）」（第72回日本保育学会研究大会・2019） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高教員免許（美術）
所属学会	日本保育学会、美術科教育学会、家政学学会
主な社会活動	特記事項なし

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通信教育課程
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	大浦 賢治（オオウラ ケンジ）
最終学歴	早稲田大学大学院 教育学研究科 博士後期課程単位取得退学
保有学位	修士（文学・教育学）
主な職歴	東京立正短期大学講師（2011年） 小田原短期大学講師（2016年）、准教授（2020年）
専門分野	心理学（発達心理学、教育心理学、教育方法）
研究テーマ	認知発達、推論、思考過程、認識論、科学哲学
担当授業科目	保育の心理学、子どもの理解と援助
教育研究業績	<p>【論文】主なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「選言 3 段論法に関する推論様式の発達（単著）」（「教育心理学研究」第 60 号 2012 年 日本教育心理学会） ・「子どもの条件文解釈における実用的推論スキーマ説の妥当性（単著）」（「発達心理学研究」第 25 号 2014 年 日本発達心理学会） ・「養子縁組と里親家族から考える 3 歳児神話（単著）」（「小田原短期大学研究 紀要」第 47 号 2017 年 小田原短期大学） <p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育学生のための基礎学力演習 教養と国語力を伸ばす 30Lesson（編著）」（中央法規 2018 年） ・「実践につながる新しい保育の心理学（編著）」（ミネルヴァ書房 2019 年） ・「保育の心理学（単著）」保育士受験対策講座（三幸保育カレッジ 2019 年） ・「実践につながる新しい幼児教育の方法と技術（編著）」（ミネルヴァ書房 2020 年） <p>【その他】学会発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「メタ認知的学習方略による算数文章題の指導事例」（発達障害児の支援）（日本学校心理士会大会 2010 年） ・「Pragmatic reasoning schemas in children's logical thinking」（41th Annual Meeting of the Jean Piaget Society in USA 2011） ・「Children's Natural Responses to Reduced Array Selection Task」（Annual Conference of Korean Psychological Association in Korea 2019） <p>【資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学・高校英語科専修免許（東京都教育委員会） ・国連英検 A 級（公益社団法人日本国際連合協会） ・保育士（試験合格：埼玉県）
所属学会	日本心理学会、日本発達心理学会
主な社会活動	・平成 30 年度神奈川県私立幼稚園免許状更新講習講師（必修領域）2018 年

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	保育学科 通信教育課程
職名・職位	特任助教
氏名（フリガナ）	澤田 優子（サワダ ヨウコ）
最終学歴	武蔵野音楽大学大学院音楽研究科器楽専攻修士課程修了
保有学位	修士（音楽）
主な職歴	小田原短期大学特任助教（2020年）
専門分野	音楽学、器楽（フルート）
研究テーマ	音楽表現、フルート（実技、指導法）
担当授業科目	音楽表現Ⅰ、音楽表現Ⅱ
教育研究業績	<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「J.J.Quantz 著『フルート奏法試論』における前打音についての考察（単著）」（「武蔵野音楽大学大学院修士論文」2015年） ・「音楽のリラクゼーション効果についての一考察（共著）」（「山梨学院短期大学研究紀要」第36巻2016年） ・「精神作業時の環境条件が精神反射電流(PGR)に及ぼす影響－音響的環境条件を中心として－（共著）」（「山梨学院短期大学研究紀要」第37巻2017年） ・「短期大学学生の音楽志向・スポーツ志向・性格特性の関連性の有無の分析（共著）」（「山梨学院短期大学研究紀要」第38巻2018年） ・「短期大学学生の音楽志向・スポーツ志向・性格特性の関連性の分析(2)－活動性の高さに着目して－（共著）」（「山梨学院短期大学研究紀要」第39巻2019年） ・「短期大学学生の音楽志向・スポーツ志向・性格特性の関連性の分析－緻密性に着目して－（共著）」（「2018年度健康教育研究会研究報告書」2019年） ・「短期大学学生の音楽志向・スポーツ志向・性格特性の関連性の分析－明朗性に着目して（共著）－」（「2018年度健康教育研究会研究報告書」2019年） ・「短期大学学生の音楽志向・スポーツ志向・性格特性の関連性の分析－気分の安定性に着目して－（共著）」（「2019年度健康教育研究会研究報告書」2020年） ・「短期大学学生の音楽志向・スポーツ志向・性格特性の関連性の分析－協調性の高さに着目して－（共著）」（「山梨学院短期大学研究紀要」第40巻2020年） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校法人岩田学園第64回創立記念芸術鑑賞会「童謡コンサート」（いづみ幼稚園2019年）その他演奏活動 ・第14回やまなし県民文化祭 音楽祭 奨励賞
所属学会	日本フルート協会
主な社会活動	幼稚園、保育園での演奏活動 小学校低学年からのフルート指導